

レシテーション FAQ 集

※ 質問は随時受け付けていますが、まずは下の FAQ 集を読み、解決しないかどうか確認をしてください。

<演目について>

Q1. 現在独学で、外国語を学んでいます。関連する外国語の授業を履修中ではないのですが、それでも申し込むことは可能ですか？

A1. 可能です。必ず窓口担当の教員に直接連絡を取ってください。言語によっては複数の申込者が出てきます。それに伴い選抜を行うこともありますので、早めに連絡をしてください。

Q2. オペラを演目にしても大丈夫ですか？

A2. 歌唱を伴うため、オペラでは出場できません。

Q3. 劇を上演しようと思っています。その中で歌を歌うシーンがありますが、大丈夫でしょうか？

A3. 歌唱を伴う演目は一切不可です（歌を歌いながら歩くなどの演出も含めて）。歌を省くか、歌を含まない素材を探してください。なお、どうしても歌唱を含めたい場合は、今年度から行われる「自由演目」へのエントリーを積極的に考えてください。

Q4. 発表中に演出で音楽をかけたいのですが、問題ないでしょうか。

A4. 演者自身が歌うのであれば、問題ありません。

Q5. 大道具を使いたいのですが、可能ですか。

A5. 使用可能ですが、舞台上にすぐに搬入・搬出できるものに限ります。

<準備について>

Q6. 発表当日の印刷物（配布資料）があるそうですが、いつまでに作成して提出する必要がありますか？また、分量（A4何枚など）はどれくらいでしょうか？

A6. 印刷物などの提出物に関わるお知らせは、随時 manaba 等にアップロードしますので、定期的にチェックをしてください。

Q7. 印刷物（配布資料）には、和訳と背景以外に何を含める必要があるでしょうか

A7. 印刷物（配布資料）に関わるお知らせは、随時 manaba 等にアップロードしますので、定期的にチェックをしてください。

Q8. 日本語訳は必ず載せる必要がありますか。

A8. 日本語訳を載せる人も載せない人もいますので、発表する人の判断にお任せします。

<パワーポイントについて>

Q9. パワーポイントを演出として使いたいのですが、可能ですか？

A9. 発表者の多くがパワーポイントでスライドを作成し、モニターに投影しますので、積極的に利用してください。なお、会場のパソコンは Windows です。また、パワーポイント以外のプレゼン用ソフト（例：Keynote）には対応できません。必ずパワーポイント形式(.pptx)で資料作成をしてください。ワープロで資料を作成する場合も同様で、必ずワード形式(.docx)で作成してください。一太郎や Pages 等には対応していません。

<リハーサルについて>

Q10. 本番と同じ会場でリハーサルをすることができますか？また、リハーサルはいつ行われますか？

A10. 例年、本番と同じ会場（S201 教室）でリハーサルを行います。リハーサルは大会 2 日前の 10 月 31 日木曜日（17 時から 19 時 30 分）を予定しています。日程の詳細が正式に決まり次第、manaba 等にアップロードしますので定期的にチェックをしてください。リハーサルは出場者全員が参加する必要があります。

<本番について>

Q11. 本番の上演は 3 分以内ということですが、3 分を超過したら失格になりますか？

A11. ほんの 1 秒でも超過したら即失格というような、厳しすぎるルールではありませんが、出場者間の公平さと審査の公正さを維持するために、各演目の上演時間は正確に計測し、審査の項目と致します。超過すれば、それだけ審査にマイナスに作用するものと考えてください。

Q12. 制限時間の 3 分に達したら、合図などはあるのでしょうか

A12. 3 分と 5 分でベル（合図）を鳴らします。

Q13. 準備の時間がほとんどかからないので、演技の時間が3分を越えても、全体の時間が5分を越えることは絶対にはないと思いますが、その場合も持ち時間を超過したことになるのでしょうか？

A13. 出場者間の公平さと審査の公正さを維持するためにも、上演時間3分以内は厳守してください。全体で5分を越えなくても、上演時間そのもののオーバーは審査にマイナスに作用します。

Q14. マイクは使えますか？

A14. 使用可能です。

<審査について>

Q15. 審査はどのような基準で、誰によってなされるのですか？

A15. 会場でレシテーションを聞いた聴衆の投票に基づいて順位が決められます。オリジナルの作者のメッセージや言い方がどれだけ再現できていると聞き手が解釈出来るかが最も重要です。背景などの資料を含め、オリジナルが持つ意味がどれだけ聴衆に伝わるかを考えてください。また、どんなに優れた暗唱でも時間制限を大幅に超えれば、時間制限の合図でわかりますので、そのことにも留意してください。

Q16. 審査結果はいつ発表されますか？

A16. 審査結果の発表、および授賞式は、レシテーションの全演目終了後30分後に行われます。ここ数年、受賞者が授賞式にいない事例がありますので、くれぐれも気をつけてください。

<アルバイトについて>

Q17. レシテーションのアルバイトに単独で参加したいのですが。

A17. まず、語学勉強会を企画したメンバーからアルバイト希望者を募集します（語学勉強会に関する情報は <http://www.for.aichi-pu.ac.jp/gengoken/>を参照して下さい）。それでも足りない場合はmanaba等で連絡しますので、定期的にチェックをして下さい。